

“NGSD”・“認プロ”合同フォーラムを開催

2015年5月16日

5月16日(土)に東京女子医科大学遺伝子医療センターにおいて、金沢大学が担当する「北陸認知症プロフェッショナル医養成プラン(認プロ)」と信州大学が担当する「難病克服!次世代スーパードクター育成(NGSD)」の両事業の合同で「“NGSD”・“認プロ”合同フォーラム」を開催しました。

このフォーラムは、文部科学省の「課題解決型高度医療人材養成プログラム」として選定された2事業が今回初めて合同で開催したものです。金沢大学からは、事業推進責任者である井関尚一医薬保健学域長が「認プロ」を代表し開会の挨拶を、また、プロジェクトリーダーの山田正仁教授が、「北陸認知症プロフェッショナル医養成プラン(認プロ)における人材養成」と題して講演を行いました。

フォーラムでは、両事業が目指す高度医療人材養成に分野の違いはあるものの、今後の連携推進を期待させる有意義なものとなりました。



会場内の様子



開会挨拶：井関尚一 医薬保健学域長



講演：山田正仁 教授



“NGSD”・“認プロ”の主要メンバー

ゲノム時代の難治性疾患マネジメントを担う

オールラウンド臨床遺伝専門医の育成と

全国遺伝子医療部門連絡会議を介した全国展開



「難病克服! (通称: NGSDプロジェクト)

次世代スーパードクターの育成」キックオフ

および

“NGSD”・“認プロ” 合同フォーラム

(NGSD: 難病克服! 次世代スーパードクターの育成)
(認プロ: 北陸認知症プロフェッショナル医養成プラン)

日時 2015年 5月 16日(土)
13:00~16:00

場所 東京女子医科大学
中央校舎4階 400号
(東京都新宿区河田町8-1)

フォーラム
テーマ

1

人材養成(“NGSD”・“認プロ”合同フォーラム)

- ① 課題解決型高度医療人材養成プログラムについて
- ② NGSDプロジェクト 概要説明・連携校の取組
福嶋 義光 (信州大学) 櫻井 晃洋 (札幌医科大学) 松下 一之 (千葉大学)
斎藤加代子 (東京女子医科大学) 小杉 真司 (京都大学) 難波 栄二 (鳥取大学)
- ③ 北陸認知症プロフェッショナル医養成プラン(認プロ)における人材養成
山田 正仁 先生 (金沢大学)

フォーラム
テーマ

2

ゲノム時代の難治性疾患マネジメント

特別講演① 難治性疾患のゲノム解析
松原 洋一 先生 (国立成育医療研究センター研究所長)

特別講演② 遺伝カウンセリングの重要性
川目 裕 先生 (東北大学東北メディカルメガバンク機構教授)

課題解決型高度医療人材養成プログラム
取組1-(2) 特に高度な知識・技能が必要とされる分野の医師養成
①難治性疾患診断・治療領域

「難病克服！ 次世代スーパードクターの育成」キックオフ および“NGSD”・“認プロ”合同フォーラム

NGSD： 難病克服！ 次世代スーパードクターの育成
認プロ： 北陸認知症プロフェッショナル医養成プラン

日時：2015年5月16日（土）13:00-16:00

場所：東京女子医科大学 遺伝子医療センター会議室

【膠原病リウマチ痛風センター2F(中央校舎から変更)】

13:00-13:15

主催者挨拶	信州大学長	山沢清人
	信州大学医学部長	池田修一
認プロ代表挨拶	金沢大学医薬保健学域長	井関尚一

13:15-14:45 テーマ1：人材養成（“NGSD”・“認プロ”合同フォーラム）

1) 課題解決型高度医療人材養成プログラムについて（15分）

斎藤雅彦（文部科学省高等教育局医学教育課大学病院支援室）

2) NGSD プロジェクト（45分）

概要説明	福嶋義光	（信州大学）
連携校の取組	櫻井晃洋	（札幌医科大学）
	松下一之	（千葉大学）
	斎藤加代子	（東京女子医科大学）
	小杉真司	（京都大学）
	難波栄二	（鳥取大学）
外部評価委員会	玉置知子	（兵庫医科大学）

3) 北陸認知症プロフェッショナル医養成プラン（認プロ）における人材養成（30分）

山田正仁（金沢大学）

14:45-15:00 休憩

15:00-16:00 テーマ2：ゲノム時代の難治性疾患マネジメント（60分）

特別講演1)

難治性疾患のゲノム解析 松原洋一（国立成育医療研究センター研究所長）

特別講演2)

遺伝カウンセリングの重要性 川目 裕（東北大学東北メディカルメガバンク機構教授）

16:00 閉会